11 月 23 日：売り圧力が広がり下落

水曜日のベトナム市場は下落した、流動性が低い中で売り圧力が高まったことによって軟調な動きとなった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 3 営業日連続の下落。6.12 ポイント（0.64%）安の 946 ポイントで取引を終えた。午前中の下落幅を縮める場面もあったが、売り圧力が続き投資家心理に悪影響を与えた。

出来高は 4 億 8900 万株、売買代金にして 6.9 兆ドンで前日に比べて 55%減少した。

VN30 指数も 6.81 ポイント（0.72%）安の 938.73 ポイントで取引を終えた。12 銘柄が上昇し 14 銘柄が下落した。

サイゴンハノイ証券のアナリストは、VN 指数は先週の反発後、970 ポイント付近の抵抗線を破れないでいると述べた。

しかし、VN 指数がコロナ前の水準まで下落しているので、指数は徐々に値固めをしていくだろうと同社は予想した。

不動産、銀行セクターが相場を下押しした。

ビングループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ノバランド（NVL）、VP バンク（VPB）、PV ガス（GAS）などが指数を押し下げた。

一方、いくつかの銘柄が上昇し相場の下落を和らげた。BIDV（BID）、ベティンバンク（CTG）、マサングループ（MSN）などが上昇した。

ハノイ取引所の HNX 指数は下落。前日まで 5 連騰していた。

出来高は 6500 万株、売買代金は 7940 億ドンであった。

外国人投資家は買い越し。両市場合わせて 1165 億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co.、 Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。